



令和6年成人式

祝成人

1月7日(日)14時からサ
ンスターホールで、令和6年
坂町成人式が厳粛ななかにも
盛大に挙行され、成人者110名
が出席しました。

式典は、代表として選ばれ
た委員が幾度も成人式実行委
員会を重ね、話し合いとリ
ハーサルを繰り返しながら自
分達で作りました。式典
終了後、晴れやかな姿と笑顔
の中で記念撮影を行いました
。会場では、恩師との再会
を喜ぶ姿や、友達同士で思い
出話や近況報告を行う姿が見
られました。

例年は、式典後に祝賀会と
町木である梅の木記念植樹
を行います。今回は、実行委員会
で検討し、今回は、祝賀会を中
止し、記念植樹は事前にアサ
ガミベイサイドパークに植樹
しました。

【成人式実行委員】

氏名	主な役割
福永 雄太	実行委員長
寺尾 雄貴	実行副委員長 誓いの言葉 広報執筆
佐藤 陽香	式典司会
平岡 亜弥	式典司会
地川 乙女	ピアノ演奏
大平 莉子	記念品贈呈
細迫 由野	記念品贈呈 広報執筆
芦見 友佑	お礼の言葉 広報執筆



成人式実行委員

(順不同) 8名

お祝いの言葉

広島県西部教育事務所
(坂中学校にて3年生担任)

新道 将太

二十歳を迎えられた皆さん、おめでとうござ
います。皆さんの新たな門出を心よりお祝
い申し上げます。また、これまで、お子様を
大切に育ててこられたご家族の皆様、重ねて
お祝い申し上げます。

早いもので、坂中学校を卒業してもう5年
が経過したのですね。私自身、皆さんの学年
と関わるのができたのは中学校生活最後の
一年間でした。皆さんが3年生に進級し、4
月に登校したとき、生徒玄関で学級・担任発
表、学級開き、学年開きでの表情が今でも忘
れられません。3年生になるまで関わりがな
かった私を温かく迎えてくれました。授業で
は、自分の進路を切り拓くために、苦手を克
服しようと努力する姿。行事では、クラスの
団結力を高めていくための協力する姿。部活動
では、普段の学校生活では見せない様々な表
情。休憩時間、放課後は、持ち前の明るさ。
ともに生活することで得られることが本当
に多かったです。現在、私は学校から少し離
れた場所です。私にとっても、私にとって、
実は皆さんが、送り出した最後の卒業生で
す。皆さんの大切な人生の一年間に関わるこ
とができたことに大変感謝しています。

ここで、皆さんに私から偉人の言葉を紹介します。
「大事なことってたいい面倒くさい」
これは、「となりのトトロ」や「もののけ姫」など
でおなじみの宮崎駿さんの言葉です。これは私自身
が大切にしている言葉であり、これから成人として
活躍される皆さんには是非伝えたい言葉です。「面倒く
さいからやらない」のか、「面倒だけどやる」のか、
ここが分かれ道になると考えています。「面倒くさ
い」という言葉はネガティブに捉えられがちですが、
あなたが「面倒くさい」と思っていることは、あな
たが「大切だ」と思っていることだということを忘
れないでほしいです。「大切なこと」をそのままに
しておきますか？ 最近では、AIの普及によって社
会の在り方に様々な変化が起こっています。このA
I時代でも活躍できる人材になるためには、「コミュ
ニケーション能力・創造力・問題解決力」などのス
キルが必要となってきます。どのような時代であれ、
大切なことは変わらないと思います。自分自身の未
来像を考えたときに、どのような大人になっていた
いか、常に考えながら「面倒くさい」ことにも積極
的に取り組んでいってほしいと思います。
最後に、皆さんにメッセージを送ります。
新しい門出を迎えた皆さん。それぞれ様々な道に進
んでいきます。自分の将来をしっかりと見据え、更に太
く大きい幹を作り、自分なりの花を満開に咲かせてく
ださい。皆さんの益々のご活躍を期待しております。

